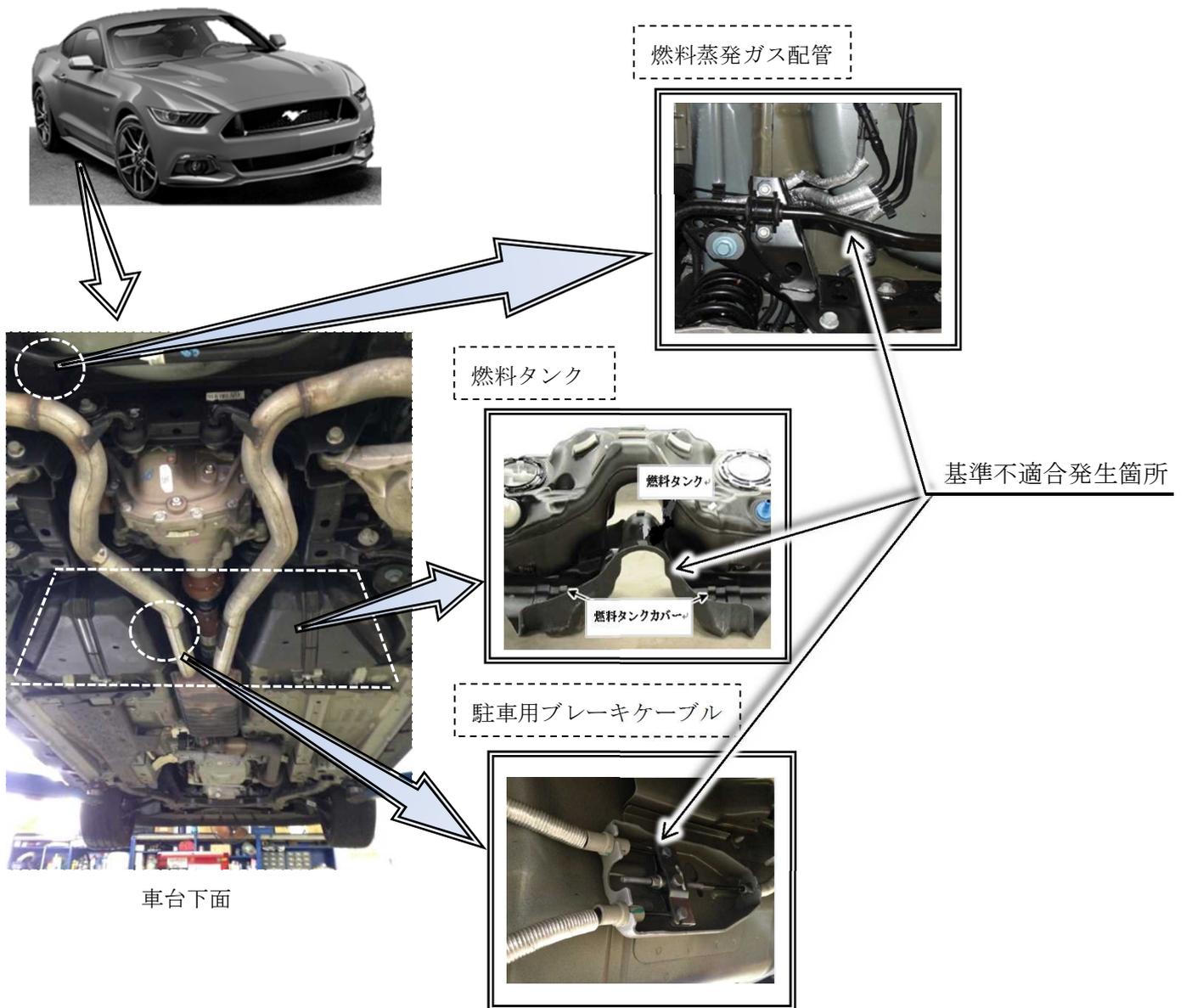


改善箇所説明図



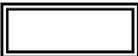
不具合の内容

排気管の熱害対策が不適切なため、排気管が発する熱が燃料タンク、燃料蒸発ガス抑止装置の配管、駐車ブレーキの固定部品等に伝わり溶損するおそれがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、燃料タンクや燃料蒸発ガス抑止装置の配管から燃料等が漏れ出し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。また、駐車ブレーキケーブルの固定等ができなくなり、駐車ブレーキが作動しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料タンク、燃料蒸発ガス排出抑止装置、駐車用ブレーキを点検して、異常が認められるものは新品と交換した上で、熱害対策を行い、損傷していないものは、熱害対策を行う。

識別：フロントドア左側のドア・チェッカーに黄色いペイントを塗布する。

注：  内は対象部品を示す。